

町政を問う

一般質問

***木質バイオマス事業企業参入は
*隠岐病院建設の財源は**



小野昌士議員

小野昌士議員 松田町政も残す任期が一年に満たなくなつた。松田町政の三年間をどう自己評価し



早期建設を望む隠岐病院

ているのか所信を問う。松田町長 医師や航路の確保は離島での定住の根幹をなすものであり、最優先課題として取り組んできた。議員「希望と安心感」のもてる政策が急がれる中、木質バイオマス「リグニン」の事業化が本町で進められているが、企業参入の見込みはあるのか。町長 二十一年度の実証プラントの設置に向け課題を整理中である。来年一年をかけてプラント設置の方向がだせるものと期待している。議員 本町も三人に一人は高齢者である。病

*観光振興計画の経緯は



村上憲良議員

村上憲良議員 隠岐の島の観光の将来の姿を導くべき指針として、観光振興計画策定委員会から

院整備は島に暮らすものにとつて特に急がれる。病院建設のネックは建設費53億円の捻出方法であるが、「島の安心債」3億円を発行し、島民の熱意を示す考えは無いのか。町長 「安心債」の提案については、寄付金の形で基金をつくるよう協議している。議員 町営診療所は医師不足等で町営維持が困難と言われているが、広域連合に一体化するのか。町長 町政を担当している間は町営で出来るところまで続けたい。

答申が出た。

一、大自然の花

二、食の華(はな)

三、文化の英(はな)

四、おもてなしの葩(はな)

これらに本気で取り組んでいるのか、我々にはその芽が見えてこない。お客からは、日帰りが出来ない、船賃が高い、食事が悪い、島前間の交通の便が悪い等の苦情を聞く、これらの対応をどうして行くのか。

松田町長 観光を基軸に交流、産業を創出するま

ちを具現化するため重要な計画である。本計画に記載されている各事項に取り組みように指示したが十九年度の予算編成がすんだ後であり、十分な実施が出来たとは言えない。本格的な展開は来年度からと考えている。

この計画の実施については、推進体制が重要な課題であると認識している。計画の進行・チェックを行う官民一体となつた「戦略会議」の設置がキーポイントであると考えているので準備会を重ね、

ちを具現化するため重要な計画である。本計画に記載されている各事項に取り組みように指示したが十九年度の予算編成がすんだ後であり、十分な実施が出来たとは言えない。本格的な展開は来年度からと考えている。

この計画の実施については、推進体制が重要な課題であると認識している。計画の進行・チェックを行う官民一体となつた「戦略会議」の設置がキーポイントであると考えているので準備会を重ね、

重点的に取り組む。「中海を中心とした広域圏への参加」も参加要請があり情報交換をした。日本のエコツーリズムのメッカとなるべく取り組み。

策定するための協議、病院整備に関する新年度予算はどうするのか町長の考えは。

*隠岐病院整備は



池田信博議員

池田信博議員 病院整備の基本計画を二十年度に

池田町長 厳しい財政状況ではあるが、新隠岐病院の建設費の財源を確保するとともに、新病院建

◆公共施設に除細動器を
議員 役場、学校等多く



はなが開くか 隠岐観光

の人が利用する施設に「自動体外式除細動器」を設置する考えは。

町長 新年度から役場本庁、各支所、出張所、レインボーアリーナの6箇所に一台ずつ配置する。

議員 小中学校にも設置せよ。

町長 実態調査をしながら今後検討する。

◆接続に

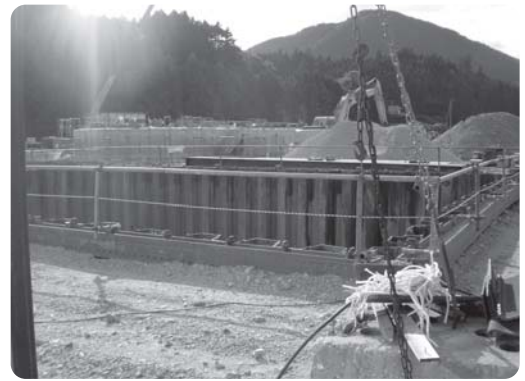
優遇制度を

議員 公共下水道供

用開始に伴う接続費用に対する無利子での貸付、接続負担金の減額免除など優遇制度構築の考えは。

町長 貸付金制度等、本町の財政運営において可能な範囲の支援制度を検討する。

また本町は、島根県に対し、道路整備の推進を働きかけているが、県財政状況の悪化で、本町の財政負担が伴い、その進捗は思うように進まないのが現状でもある。



課題の多い下水道

*県道都万五箇線はいつ完成予定か



安部光弘議員

安部光弘議員 新町建設計画によれば、新町の中心地と各地域の中心地が

20分以内、それぞれ地域の中心地間が30分以内で到達できる交通体系の確立を目指し、島内を循環する主要地方道の整

備を促進するとなっている。当該地区において、さらに過疎化が進むならば、道路事情を良くし関係住民に不安を持たせない行政運営が必要と考えるが。また、都万西部圏の道路工事計画と優先順位をどう考えるか。

松田町長 幹線道路である県道の整備は、中心地と各地域が30分以内に到達できる交通体系の確立を目指して進めている。

現在施工中の都万西部地区における県道の改良は、「西郷・

都万・郡線」この大津久工区が実施されており、この工区は平成十六年度より着工し、平成二十三年度に完成の予定となっ



整備を急げ 幹線道路

他の観光地と比べ料金が割高になること、アクセスが不便である。来年度の戦略をどのように考えているか。

町長 団体客の誘致を第一に「おもてなしの心」を育み、交通アクセスの改善に取り組み、快適な観光が私の務めである。優先順位に付いても「幹線道路」の進捗を図るため活動を続けていく。

*隠岐病院の整備方針は *観光産業の振興は



中本憲昭議員

中本憲昭議員 本町の財政状態の中で、隠岐病院の新築整備をする考えが

整備を急げ 幹線道路

あるのか。

松田町長 本町の財政は大変厳しい状況にあるが建設費の調整や運営費負担金等の軽減を要請しながら新築を進めていく。

議員 観光客が減少している要因をどのように捉えているのか。



客待ちタクシー

光地づくり、産業と連携した観光・伝統文化を活用した観光を推進していく。

議員 それだけでは従来と変わりが無くもう一度隠岐の自然を見つめ直し、島外の方が隠岐の島まで観に行きたい、そういう所を見出す必要があるのでは。

町長 必要ではあるが年数がかかる。あつと驚くようなまちづくりは生活圏の周辺だと思ふ。